



山陽新幹線って
どうして短いトンネル
だらけなの？



岩石の展示も
あるよ！



富士山はなぜ
日本一の山に
なったの？



地形のナゾ にせまる！

日本列島大地の成り立ち

お話：北中康文さん

(自然写真家・蒜山在住)

日時 **11月9日(日) 14:00～15:30** 無料

会場 **真庭市立中央図書館 映像シアター** 定員 50 人 (小学生以上どなたでも)

この夏『日本列島大地の成り立ち図鑑』という本が発行されました。著者は、自然写真家の北中康文さん。北中さんは、今年の春、蒜山に移住して来られました。全国の滝、川、地形地質を写してこられた北中さんに、たくさんの美しい写真とともに、日本列島の成り立ちについてお話いただきます。



北中康文さん 写真家 1956 年、大阪府生まれ。自然写真家として全国の滝、川、地形地質などをテーマに幅広く活動。日本列島の魅力を写真で掘り下げる。主な著書に『日本の川』『日本の地形・地質(共著)』『日本の滝』『滝王国ニッポン』など多数。2007 年「日本地質学会表彰」受賞。

『日本列島大地の成り立ち図鑑』

「カルデラ」^{かがんだんきゅう}「河岸段丘」^{ちゅうじょうせつり}「柱状節理」^{ざんきゅう}「残丘」など日本各地のさまざまな絶景(地形)を写真で紹介し、どのような過程を経て現在の形になったのか、マンガとイラストで解説した地学ガイドです。子どもも大人も楽しめます。



申込み

中央図書館へ
来館か電話
または QR コードから
ご連絡ください。



穿入蛇行(四万十川)



火砕流堆積物(原尻の滝)



柱状節理(二口峡谷)



岩脈(橋杭岩)